TLX Basic

標準化されたデータ収集システム



あらゆる要件に対応するソ リューション

高い柔軟性用途に合わせて、適切な寸法測定/バーコードの読み取り設定、生産性モード、統合化オプションをお選びいただけます。TLXは、全自動システムとして仕分けラインに組み込むことができます。



パワフルなデータ管理

OCTO™ DataCaptureソフトウェアは寸法、重量、バーコードなどのデータを統合し、法定計量用のアリバイストレージへ保存します。データはシームレスにホストに送信され、仕分け装置との通信、請求書の更新、統計情報の生成などに利用できます。





実績のある技術

±2 mmの精度で寸法の信頼性を確保することができます。当社のデータ収集ソフトウェアは、ほぼすべての寸法と形状を最高の精度で測定します。さまざまな認証を取得しており、測定の対象物にかかわらず、正確で繰返し性のある法定計量データを収集できます。



操作モード

高度な操作モード機能により、特定の 仕分け作業やプロセスに対応したデータを選択できます。使いやすいHMIに よるモード選択で、必要なデータだけ を収集して生産性を最高の状態に維持 することができます。

寸法測定/計量/バーコード読み取り 商品の完全な管理

TLX MultiCapture™には、2つの主な寸法測定、計量、バーコード読み取りの設定があります。Basic およびAdvancedです。どちらも、個別の動作要件に合わせてカスタマイズできます。

TLX Basicはコスト効率が優れており、収益回収を実現できるシンプルなソリューションです。さらなる正確性と速度が求められる場合、設定可能な操作モードと高度な仕分け機能を備えたTLX Advancedがその役割を果たします。

TLXは手紙、荷物や貨物がどのような形状やサイズでも対応し、請求書、仕分け、追跡、積載計画などに関する完全なデータプロファイルを提供します。

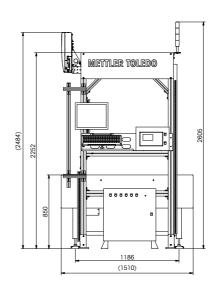
METTLER TOLEDO

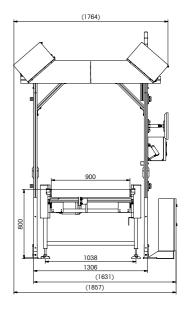
TLX Basic

動的貨物データ収集

特長と利点

- 寸法、重量、識別データを一度に収集
- 高速コンベヤに対応可能な測定機能
- 対象物の自動間隔調整
- 3次元の小包とバーコードのトラッキングにより、小包 同士の間隔が十分でない場合でも、正しいデータを 得ることが可能
- 収集したデータを顧客のITシステムに転送
- バーコードスキャナは複数の設定が可能
- 多彩な設定が可能なモジュール設計
- 完全自動モード、または対象物を停止させて不足情報 を手動で入力する機能を選択可能
- 既存のデータ・コンベヤシステムに接続可能
- OIML認証取得済み、国際的および各国の認定規則に 従った特定計量器
- グローバルなサービス
- 複数のシステムを集中監視し、パフォーマンスにアクセス
- サービス効率を高める遠隔診断機能





仕様	
寸法測定精度 1)	長さ/幅±5mm、高さ±2mm
計量精度	±20g、±50g
計量範囲	0~80kg
最大サイズ(長さ×幅×高さ)	1200×900×900 mm
最小サイズ(長さ×幅×高さ))	150×50×20 mm
スループット	1時間あたり最大2000個 (速度、間隔、荷物長による)
形状	通常形状:TLD950SHオプション、全形状:TLD950MHオプション
必要な間隔/隙間	荷物間15 cm
コンベヤ寸法	1500×900mm
表面特性	ほぼ全ての表面に適用可能ですが、透明・半透明、光沢の強い表面の場合は誤差が生じることがあります
Direction	シングル
ソフトウェア	OCTO™ DataCapture Infeed
動作温度	0~40°C
ベルト速度	最大60 m/秒
電力	AC230V+N
ロードセル	ストレインゲージ
レーザータイプ	クラス2
インターフェース	TCP/IP

り商取引用途で使用する場合は、仕様が異なることがあります。 本寸法測定装置は、現地の推奨事項に従って認定を受けています。

www.mt.com/tlx

詳細はウェブサイトをご覧ください